

トーカーイ (岐阜市)

手術用リネンを再利用



羽島市、横浜市、高松市の専用工場を拠点に、ガウンなど手術用リネンのリユース「ネクサージ」を展開。業界に先駆けて2005年に始めたサービスで、環境保全や医療廃棄物の削減に貢献している。手術用ガウンに限っても、21年度の1年間のみで約100万枚の使い捨てガウンの廃棄を削減できたという。ネクサージ営業部の三

島英樹課長は「SDGsや新型コロナウイルス禍をきっかけに、ネクサージへの関心がさらに高まっている」と実感する。ネクサージは、トーカーイが創業当初から手がけるリネンサプライのノウハウを基に、環境配慮の意識が国内で高まると予測して始めた。ガウンのほか、手術を行う部分以外を覆う「ドレープ」などのリネン類を医療機関向けに回収、納品する。専用工場内は汚染エリア、準清潔エ

【会社概要】1955年に、寝具レンタルの東海綿業として設立。現在は医療機関や介護福祉施設向けのリネン類のレンタル、高齢者向けの介護用品・機器のレンタル、ホテルへのリネンサプライなどを手がける。調剤薬局を展開するたんぼ薬局などグループ会社は21社。2022年3月期の連結売上高は1234億8400万円。22年9月末時点のグループ全体の従業員数は9670人。

トーカーグループ全体では、2022年3月期から4年間の中期経営計画でSDGsに関する数値目標を設定。廃棄物削減効果を21年3月期の約6100トから25年3月期は7500トに伸ばすほか、10.2%の排水リサイクル率を20%にほぼ倍増させるといった目標の達成を目指す。SDGsに掲げられた17のゴールのうち、8項目に関連する幅広い取り組みを推進。トーカーは「医療、介護、環境分野の事業活動を通じて、持続的な社会の実現に貢献していく」と積極的な姿勢を打ち出している。

リア、清潔エリアに区分けされ、回収後のリネン類の洗浄、消毒、検品、補修、耐水圧検査、滅菌などを一貫して行う。他社の類似サービスと比べ、3工場による安定的な供給体制が強みだ。最近では、電気メスやガーゼといった使い捨ての医療器具とネクサージをセットにした「ハイブリッドシステム」という独自の商材もアピール。複数拠点での展開やサービスの優位性を生かし、数百件の医療機関に納入する。SDGsへの取り組みに力を

(山本貴史)



ライトテーブル上で商品を検品する従業員＝羽島市正木町、ネクサージ岐阜羽島工場



ネクサージのサービスで展開するガウン